



第2回移住者の集い 魅力ある伊香保温泉石段街の歴史や文化を体感

5月28日に伊香保温泉石段街で、第2回移住者の集いが行われました。市への移住者を対象として、移住者同士の交流促進と、市の歴史や文化への理解を深めてもらうためのもので、15人が参加。ガイドの会「遊友」による石段街の成り立ちなどの説明を聞きながら周辺を散策し、奥深い伊香保の魅力を楽しみました。



市内彫刻散歩 街中の芸術を訪ねる



5月30日に渋川公民館の事業として、市内彫刻散歩が行われました。渋川市街には、多数の彫刻作品が設置されており、街中を歩けば彫刻作品を目にすることができます。今回は、桑原巨守作品を中心に、市美術館職員の解説を聞きながら、街歩きと彫刻鑑賞を楽しみました。

ラジオ体操会(子持ふれあい公園) 週末の朝はラジオ体操でスタート



6月4日からラジオ体操会が始まりました。市内3カ所(子持ふれあい公園、赤城健康公園、愛宕山ふるさと公園)で、健康づくりを目的に、毎週土・日曜日の朝に行われています。音楽が流れ出すと、近くにいた人も自然と集まり、朝のすがすがしい空気の中で体を動かしていました。

わくわく学び塾「はじめてみませんか、大正琴」 大正琴の奥深さを味わう

5月25日から6月15日にかけて北橋公民館で、わくわく学び塾「はじめてみませんか、大正琴」が行われました。参加者は、全4回の講座でピックの持ち方や音の出し方など、大正琴の基本を体験。全員で「さくらさくら」を合奏しながら、大正琴の奥深さと上達する楽しみを味わっていました。



遊びの広場「おひさま」 学生たちと親子で元気いっぱい遊びました！

5月28日に子育て支援総合センターで、親子で一緒に遊ぶことを目的とする遊びの広場「おひさま」が開催され、14組の親子が参加しました。子どもたちは、群馬パース大学福祉専門学校^{せいしんがく}の学生による劇や歯磨き指導を見たり、学生が子どものことを考えて作った遊び場でみんなで遊んだり夢中で楽しみました。



赤城公民館のクラフトバンド教室 かごバッグを編み上げる



5月11日・18日・25日の3日間、赤城公民館でクラフトバンドで作るかごバッグ作り教室が開催されました。参加者たちは、2色の紙バンドを丁寧に編み上げ、3日間かけてかごバッグを作成。講師に作り方を教わりながら、おしゃれなかごバッグを完成させました。

頭を使いながら体を動かす脳活塾 認知機能と身体機能を鍛えよう



5月24日から渋川ほっとプラザで、脳活塾が始まりました。この事業では、認知症を遠ざける生活習慣の学習と、身体活動を行いながら認知機能を高める体操を行います。参加者は、頭を使いながら体を動かす運動に挑戦し、楽しみながら集中して取り組んでいました。

渋川郷学 高橋蘭齋顕彰展 書や和歌でたどる偉人の足跡

6月9日から24日までの間の10日間、市役所本庁舎と第二庁舎で、ふるさと渋川再発見「渋川郷学 高橋蘭齋顕彰展」が開催されました。蘭齋は、江戸時代後期から明治時代にかけて医師や教育者として活躍した人物です。顕彰展では、多くの門弟を育てた偉人の足跡をたどるため、直筆の書や和歌などが展示されました。

